

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 寿栄会	代表者	田名部 厚子	法人・ 事業所 の特徴	利用者の個別性を重視し、日常生活や余暇活動において画一的な処遇とならないように計画を立て、個別支援を基本としたサービスをご利用いただいている。加えて、グループホームが併設しており、入居を希望する際は地域とのこれまでの関係性を継続しながら、スムーズに入居サービスへの移行ができるように支援をしている。
事業所名	りんごっこ寿楽荘	管理者	林上 正憲		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価についての研修を継続し、さらなる理解や必要性、取り組みをして自己評価を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価についての研修を実施し、職員全員が理解した上で取り組み自己評価を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 達成可能な計画となっており、良く取り組まれていると思います。引き続き取り組みを継続して欲しいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価についての研修を継続し、さらなる理解や必要性、取り組みをして自己評価を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 季節に合った飾りつけや、居心地の良い空間作りに努める。 玄関や園庭など清潔感のある明るい環境を保ち、地域の方や来訪者が自由に入りやすい事業所を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様方の年齢や季節に合った環境や居心地の良い空間を提供できるよう配慮した。 感染症に留意しながら面会できる場所として家族面会室を設置した。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所を訪れた際に、すぐに職員が対応して下さり、明るく対応して下さいました。雰囲気や清潔感が良いと思いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 季節に合った飾りつけや、居心地の良い空間作りに努める。 玄関や園庭など清潔感のある明るい環境を保ち、地域の方や来訪者が訪れやすい事業所を目指す。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 事業所から地域へ出向くことは難しい状況にあるが、様々な制約がある中でご来訪いただける地域の皆様に感謝し、関わりを継続できるよう、可能な範囲で誠心誠意対応させていただく。 新型コロナウイルス終息後は、参加可能な地域行事やイベント等へ参加をさせていただきながら、地域とのかかわりの継続を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍においても、地域にお住まいの方や幼稚園や保育園の皆様が事業所を訪れ、手作りの置物や手書きの絵などを寄贈していただく機会が複数あり、地域との関わりを継続することができた。 新型コロナウイルス感染防止の為、地域の行事やイベント等の参加は見合わせた。 	<ul style="list-style-type: none"> 公園まで散歩している所を見て、コロナが流行している中、感染症対策に留意しながら閉じこもりつきりにならないような工夫をされていて良いと思いました。地域の行事も再開しているので、来年は少しずつでも交流を再開していけると良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所から地域へ出向くことは難しい状況にあるが、様々な制約がある中でご来訪いただける地域の皆様に感謝し、関わりを継続できるよう、可能な範囲で誠心誠意対応させていただく。 新型コロナウイルス終息後は、参加可能な地域行事やイベント等へ参加をさせていただきながら、地域とのかかわりの継続を目指す。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策に十分に留意し、利用者様からの希望時に、小売店での買い物や受診等に職員が付き添うことで本人の暮らしを支えつつ、住み慣れた地域での暮らしを支える。 運営推進会議の資料や広報紙等を活用し、取り組みについて紹介する。 回覧版等から地域資源の情報を得て、可能な範囲で活用に繋げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様、職員の感染症予防を徹底しながら地域のスーパーでの買い物や受診等に職員が付き添い、地域との関わりを継続する為の支援ができた。 回覧版等の情報を職員で共有し、地域の活動を把握しながら感染症対策を取りながら参加するための方法を検討した。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍のため、活動が難しいと思います。 地域の情報を利用する方や職員が地域の一員として共有している事はとても良い事だと感じました。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策に十分に留意し、利用者様からの希望時に、スーパーなどでの買い物や受診等に職員が付き添うことで本人の暮らしを支えつつ、住み慣れた地域での暮らしを支える。 運営推進会議の資料や広報紙等を活用し、取り組みについて紹介する。 回覧版等から地域資源の情報を得て、可能な範囲で活用に繋げる。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉の発展に関する一助となるよう、運営推進会議の場や資料にて事業所や介護に関する情報を紹介する。 運営推進会議で頂戴したご意見等は、今後も事業所運営に取り入れ、サービスの質の向上に繋げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止の為、運営推進会議の開催時、参加者を事業所への参集は控えたが、お電話等で頂戴したご意見は、事業所の運営に活かすことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎回資料を拝見すると、広報誌がとても見やすく、多くの行事や活動をされて楽しく生活されている事が伺えます。いつも電話で感想を伝える程度ですが、今後も協力していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉の発展に関する一助となるよう、運営推進会議の場や資料にて事業所や介護に関する情報を紹介する。 運営推進会議で頂戴したご意見等は、今後も事業所運営に取り入れ、サービスの質の向上に繋げる。

	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
F. 事業所の 防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の防災訓練の実施と運営推進会議での紹介を継続する。 ・火災、水害など多様な災害を想定し、総合防災訓練や机上訓練等を定期的実施し災害に備える。 ・各種防災計画書は、最新のハザードマップの情報や法令に適合する内容であるように、定期的な見直しや更新を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、運営推進会議に合わせて防災訓練を行うことが出来なかった。 ・水害時の避難確保計画や消防計画等、災害対策に必要な書類について、提出や変更が必要な際は速やかに作成し、届け出ることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気候の変化により自然災害が全国で多くなっているため、地域との防災・災害対策は、より重要になっていくと思われしますので、避難計画やBCP計画の共有も必要になってくるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の防災訓練の実施と運営推進会議での紹介を継続する。 ・火災、水害など多様な災害を想定し、総合防災訓練や机上訓練等を定期的実施し災害に備える。 ・各種防災計画書は、最新のハザードマップの情報や法令に適合する内容であるように、定期的な見直しや更新を継続する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年8月1日(17:20~19:20)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 林上、類家、安藤、佐々木、大村、木村、坂矢、川村、田中、藤本、松村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4名	7名			11名

前回の改善計画	
①サービス利用時には本人が話しやすい雰囲気づくりを心掛け、送迎時や訪問時にはご家族からも情報収集ができるよう努める。 ②利用開始間もない利用者など、サービスに早く慣れて頂くよう、職員間や利用者間でのコミュニケーションを図り、早期に関係性が構築できるよう努める。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
①本人やご家族から情報収集ができるよう、話しやすい雰囲気づくりでのコミュニケーションに努めた。 ②利用開始間もない利用者には、職員間で連携して積極的に声がけするよう努めた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4名	7名			11名
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4名	7名			11名
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5名	6名			11名
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3名	8名			11名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用開始前に知り得た本人の情報は、ミーティングや事業所の会議の場で伝達、共有をした。 ・サービス利用時に、本人・家族が困っている問題を解決に向けることができるよう、可能な限りのサービス提供に努めた。 ・利用開始当初は本人への会話の機会を増やし、馴染みやすい雰囲気作りに努めた。 ・家族との良好な関係性も構築できるよう、自宅訪問時に交わす言葉を意図的に増やすことで、些細な情報でもお伝えいただけるように努めた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・些細な情報でもお伝えいただけるように努めたが、必要な情報が不足していたことがあった。 ・本人、家族、事業所がサービス利用に慣れるまで、対応に迷うケースがある。 ・利用者様のおかれている環境によって情報を得られない事があった。 ・家族のもつ不安を全て受け止めるまでは至っていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	①送迎時などは本人や家族に話しやすい雰囲気を作り、些細な情報を引き出せるように努める。 ②サービスに慣れるまでは声掛けを多くして会話を充実させるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年8月1日 (17:20~19:20)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 林上、類家、安藤、佐々木、大村、木村、坂矢、川村、田中、藤本、松村

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		8名	3名		

前回の改善計画	
①本人の目標を普段の生活や会話の中からくみ取り、ケアプランへも反映させて職員間での共有のものとし、目標達成に向けた支援に努める。 ②利用者様自身が目標への意識が高まるような声掛けなどを行い、職員と一緒に目標達成に向けた取り組みができるよう努める。	
前回の改善計画に対する取り組み結果	
①本人の目標を普段の生活や会話の中からくみ取り、ケアプランへも反映できるように努めた。 ②利用者様自身が目標への意識が高まるような声掛けなどを行い、職員と一緒に目標達成に向けた取り組みができるよう努めた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7名	4名		11名
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7名	4名		11名
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		8名	3名		11名
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2名	9名			11名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・本人とは意思疎通が困難で、本人の目標が明確に把握できない場合は、生活歴や普段の様子、家族の希望を考慮し、達成可能な範囲内で目標を設定した。 ・日々の申し送りや事業所の会議等で、本人・家族が希望する支援やサービス利用時の対応について、定期的に話し合う機会を持つことができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・事務室に利用者様の目標一覧が置かれていなかった。 ・本人に意欲がなく、目標達成に向けた取り組みの実施が難しいことも多い。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	①事務室に利用者様の目標一覧を置き、職員がいつでも再確認することが出来る様にする。 ②目標を忘れがちな利用者様においても、職員が利用者様の目標を把握し、お声がけや適宜の支援をして、目標の達成へ向けた取り組みがなされるよう支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2022年8月1日(17:20~19:20)
------------------	-----	------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	林上、類家、安藤、佐々木、大村、木村、坂矢、川村、田中、藤本、松村
------------	------	-----------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2名	6名	3名		11名

前回の改善計画	<p>①利用者個々の情報収集を目的とした情報シートを作成し、以前の暮らし方や本人の状況の変化など、職員が都度記載していくよう努める。</p> <p>②以前の暮らし方、状況の変化や本人の思いなどについて情報収集し、職員間で共有できるよう努める。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①利用者個々の情報収集を目的とした情報シートを作成し、職員が都度記載して共有できるように努めた。</p> <p>②サービス利用時は、利用者の情報収集を意識して、会話の些細な事でも話を掘り下げて聞けるようコミュニケーションに努めた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1名	2名	7名	1名	11名
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4名	7名			11名
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3名	6名	2名		11名
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6名	5名			11名
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1名	10名			11名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・新たな情報を知り得たら、アセスメントシートに追記し更新できた。 ・以前の暮らしについて新たな情報を引き出せるよう、本人・家族と会話の機会を増やすことができた。 ・本人の気持ちや体調の変化、環境の変化等について、職員間で密に情報を共有でき、対応可能なことは即座に対応することができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・以前の暮らしを十分に把握できていない。 ・利用者の声にならない声を言語化することが難しく、できていないと思う。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>①把握できていない本人の情報を知るため、利用者様個別の情報シートを作成し、情報を知り得た職員が追加記入し、会議等で確認しながら共有する。</p> <p>②会話の中の些細なことでも話を深く掘り下げて情報を得て共有する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年8月1日(17:20~19:20)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 林上、類家、安藤、佐々木、大村、木村、坂矢、川村、田中、藤本、松村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		4名	2名	5名	11名

前回の改善計画
<p>①感染症が落ち着き次第、地域との関係性の継続を目的として、地域の商店の利用や地域行事への参加など、個別の対応を継続する。</p> <p>②民生委員と事業所間で顔馴染みの関係性を築くとともに、地域資源についての情報を得ながら、十分な把握ができるよう努める。</p> <p>③民生委員や地域の資源について、事業所内での研修を行う。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>①新型コロナウイルス感染防止対策により、外部での活動を自粛しているため、計画の実践ができていない。</p> <p>②新型コロナウイルス感染防止対策により、民生委員や地域の方と直接お会いする機会もなく、関係性の構築や、地域資源についての情報収集など十分な把握ができていない。</p> <p>③民生委員や地域の資源について、事業所内での会議や研修等で話し合う機会を持てなかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6名	5名		11名
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		8名	2名	1名	11名
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7名	3名	1名	11名
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1名	8名	2名	11名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人、家族の関係性を維持する為、些細なことでも家族へ情報を伝達し、情報の共有や本人の自宅での生活を維持する為に協力を得ることができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員と関わる機会がなく、関係性の構築ができていない。 ・地域資源についての情報を得る機会がなかった。 ・民生委員や地域資源について、事業所内での研修機会がなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>①感染症が落ち着き次第に地域との関係性の継続を目的として、希望があれば地域の商店の利用や地域行事への参加等、個別の対応を継続する。</p> <p>②民生委員と事業所間で顔馴染みの関係性を築くとともに、地域資源についての情報を得ながら、十分な把握ができるよう努める。</p> <p>③民生委員や地域の資源について、事業所内での研修を行う。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2022年8月1日(17:20~19:20)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	林上、類家、安藤、佐々木、大村、木村、坂矢、川村、田中、藤本、松村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2名	5名	3名	1名	11名

前回の改善計画
<p>①感染症が落ち着き次第、運営推進委員や民生委員、町内会長や地域の皆様から、地域資源についての情報を集め、活用できるように取り組む。</p> <p>②日々の状態についてミーティングや会議で話し合い共有することで、利用者様の状態の変化やニーズに合わせ、妥当適切かつ柔軟な支援に努める。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>①新型コロナウイルス感染防止対策により、外部との交流を自粛しているため、地域資源についての情報収集や活用はできていない。</p> <p>②日々の状態についてミーティングや会議で話し合い共有することで、利用者様の状態の変化やニーズに合わせた妥当適切かつ柔軟な支援ができています。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1名	4名	3名	3名	11名
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6名	5名			11名
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5名	5名	1名		11名
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4名	6名	1名		11名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりの中で状態の変化に気づき、職員全体で情報共有を図りながら、柔軟かつ早急に対応できた。 状態の変化が隠微な場合は、家族との情報交換も密に行うことで、支援に際して初動のタイミングが遅れないように意識しながら対応できた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域資源については知り得ている資源とその内容が薄く、活用機会もなかった為、事業所と家族だけで本人の暮らしを支えていた。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>①運営推進委員や民生委員、町内会長や地域の皆様から、地域資源についての情報を集め、活用できるように取り組む。</p> <p>②利用者様の状態の変化やニーズに合わせ、妥当適切かつ柔軟な支援を継続する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年8月1日(17:20~19:20)

6. 連携・協働

メンバー 林上、類家、安藤、佐々木、大村、木村、坂矢、川村、田中、藤本、松村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?			4名	7名	11名

前回の改善計画	①感染症が落ち着き次第、地域の活動やイベント、会議への参加や、事業所での行事なども実施し、地域との連携・協働に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	①新型コロナウイルス感染防止対策により、外部との交流を自粛しているため、今後も地域の活動やイベントへの参加はできていない。自治体や地域包括支援センターとの会議については、新型コロナウイルス感染防止対策により参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1名		3名	7名	11名
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			1名	10名	11名
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?			1名	10名	11名
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			1名	10名	11名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・自治体や地域包括支援センターとの会議へ参加する機会が無かった。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・感染症拡大防止の観点から、外出や施設への来客も中止したためほとんどできていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ①今後も地域の活動やイベントへの参加を継続し、地域との連携・協働を図る。 ②当事業所にも足をお運び頂けるような取組みも継続する。 ③自治体や地域包括支援センターとの会議については、機会があれば積極的に参加する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2022年8月1日(17:20~19:20)
7. 運営	メンバー	林上、類家、安藤、佐々木、大村、木村、坂矢、川村、田中、藤本、松村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1名	2名	3名	5名	11名

前回の改善計画	<p>①今後感染症の状況を見ながら、地域との協働機会を増やしていけるよう、地域の活動には可能な限り参加するとともに、事業所にも足をお運びいただけるようなイベント等の企画・開催を継続する。</p> <p>②感染症が落ち着き次第、運営推進会議の開催について、関係機関や利用者ご家族のご理解を得ながら参加を促す。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①新型コロナウイルス感染防止対策により、外部との交流を自粛しているため、地域の活動への参加や、事業所としてのイベント等の開催も行えていない。</p> <p>②新型コロナウイルス感染防止対策により、運営推進会議は関係機関への資料配布のみで実施している。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2名	4名	5名		11名
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3名	4名	4名		11名
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1名	2名	6名	2名	11名
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1名		6名	4名	11名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・運営推進会議を参集せず書面での開催とした。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・新型コロナウイルス感染防止対策により外部での会議や研修は自粛しているためできていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>①感染症の流行状況を踏まえながら、地域との協働機会を増やしていけるよう、地域の活動には可能な限り参加するとともに、事業所にも足をお運びいただけるようなイベント等の企画・開催を継続する。</p> <p>②感染症の流行状況を踏まえながら、運営推進会議へ多くの方々に参加していただけるよう、会議の主旨を説明し、ご理解を得ながら参加を呼び掛ける。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年8月1日 (17:20~19:20)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 林上、類家、安藤、佐々木、大村、木村、坂矢、川村、田中、藤本、松村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1名	5名	3名	2名	11名

前回の改善計画	①感染症が落ち着き次第、職員のスキルアップを目的とした職場外研修にも参加できるよう努める。 ②年間の研修計画に資格取得やスキルアップのための研修を取り入れるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	①職場外の研修参加は新型コロナウイルス感染防止対策により行えていない。 ②内部研修ではリスクマネジメントについてとりあげて理解を深めたが、その他の機会では行えていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4名	3名	3名	1名	11名
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3名	5名	3名	11名
③	地域連絡会に参加していますか			2名	9名	11名
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2名	6名	2名	1名	11名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 内部研修へ参加出来ない職員への対応に関しては、今までと同様に資料の配布と口頭での要点説明を継続できた。また内部研修に同一職員が続けて参加できないことがないように、参加状況を確認しながら、勤務作成時に配慮をした。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 感染症拡大防止の観点から、職場外の研修や地域連絡会には参加できなかった。 内部研修以外に、リスクマネジメントについて学ぶ機会がなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ①職場外の研修に参加ができるよう、勤務や行事等の調整を行いながら参加機会を増やす。 ②内部研修以外でも、リスクマネジメントについて学ぶ機会を作り職員の理解を深める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年8月1日(17:20~19:20)

9. 人権・プライバシー

メンバー 林上、類家、安藤、佐々木、大村、木村、坂矢、川村、田中、藤本、松村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	6名	1名	2名	11名

前回の改善計画
①成年後見制度は、必要な方に制度を活用していただけるよう、活用の意向や必要性があった場合は、適切なアドバイスを行いながら速やかに対応できる体制を今後も整える。 ②人権・プライバシーについては、全ての職員が日々の業務の中で十分に注意しながら対応しているが、時間の経過に伴う意識の低下を防げるよう、定期的な指導のもとで対処・対応できるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
①成年後見制度については、活用の意向や必要性があった場合は、対応できる体制づくりに努めた。 ②人権・プライバシーについては、全ての職員が内部研修や日々の業務の中で理解に努め、十分に注意しながら対応できるよう努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	8名	3名			11名
② 虐待は行われていない	9名	2名			11名
③ プライバシーが守られている	5名	6名			11名
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	2名	3名	2名	4名	11名
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	6名	5名			11名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の活用機会はなかったが、活用の意向や必要性があった場合において、適切なアドバイスを行いながら、速やかな対応をする体制を継続できた。 ・多勢の中で、プライバシーに関わる話が出た場合は、場所を変えて対応する等の配慮ができた。また、個人情報の取り扱いについても十分な配慮ができた。 ・身体拘束、虐待ともになく、人権、プライバシーについては適切に保護することができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度について、活用機会がなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度については、必要な方に制度を活用していただけるよう、活用の意向や必要性があった場合は、適切なアドバイスを行いながら速やかに対応できる体制を今後も整える。 ・人権・プライバシーについては、全ての職員が日々の業務の中で十分に注意しながら対応しているが、時間の経過に伴う意識の低下を防げるよう、指導を重ね最善の方法で対処・対応する。